

山県市こども計画 概要

基本理念 みんなでつくる「山県市こどもまんなか社会」

こどもが個人として尊重され、地域全体でこどもや子育て家庭への理解を深め支援し、安全で安心して子育てができる環境を整えるとともに、全てのこどもや若者が心豊かに育ち、併せて、保護者が喜びや生きがいを感じながら子育てができ、全ての人がこどもと一緒に元気になるまち、「こどもまんなか社会」の実現をめざします。

計画期間：令和7年度～令和11年度

こども・若者を取り巻く課題

1. 「育ち」応援のまちづくりの推進が必要です
2. 子育て世帯に対する切れ目ない支援が必要です
3. 産前・産後における支援体制の充実が必要です
4. 多様化する保育ニーズへの対応が必要です
5. 保育・教育にかかる人材の確保が必要です
6. さまざまな困難を抱えるこどもと家庭への支援とこどもの居場所が必要です
7. 仕事と子育てが両立できる環境づくりが求められます
8. 安心・安全の確保が重要です

I ライフステージに応じた切れ目ない支援

基本施策1 母親の妊娠期～乳幼児期

- ・母子保健の推進
- ・幼児教育・保育サービスの充実
- ・一時的な預かりサービスの充実
- ・親子が集える場・相談できる場の提供

基本施策2 学童期・思春期

- ・学校教育の充実・推進
- ・放課後等児童対策の推進
- ・健康づくり・食育の推進 等

基本施策3 青年期

- ・青少年育成事業
- ・結婚支援

基本施策4 ライフステージ全般

- ・文化・スポーツ活動の推進
- ・交流の場・機会づくりの推進
- ・健康づくりの推進
- ・防犯・交通安全・防災の推進
- ・ひきこもり対策の推進
- ・自殺対策の推進

II 困難な状況にあるこどもへの支援

基本施策1 障がい児支援・医療的ケア児等への支援

基本施策2 児童虐待防止対策と社会的養護の推進

基本施策3 貧困対策とひとり親家庭への支援及びヤングケアラーへの支援

III 子育て当事者への支援

基本施策1 子育てに関する経済的負担の軽減

基本施策2 職業生活と家庭生活の調和

IV 社会全体での支援

基本施策1 子育て意識の醸成

基本施策2 こども・若者の意見反映とこども施策の推進基盤づくり

目標指標

目標指標	現状値 (R5)	目標指標 (R10)
地域における子育て環境や支援への満足度（「満足度が低い1～満足度が高い5」のうち「4」及び「5」の合計割合）		
就学前児童保護者	54.9%	58.0%以上
小学生児童保護者	42.5%	55.0%以上
ヤングケアラーという言葉を知っているか（「言葉も内容も知っている」の割合）		
就学前児童保護者	68.9%	75.0%以上
小学生児童保護者	75.0%	80.0%以上
お子さんがこれまでに受けた乳幼児健康診査に満足しているか（「満足している」の割合）		
就学前児童保護者	80.4%	85.0%以上
お子さんは朝食を食べているか（「ほとんど毎日食べる」の割合）		
就学前児童保護者	92.3%	95.0%以上
小学生児童保護者	88.4%	95.0%以上
困っていることを相談できる人はいるか（「いる」の割合）		
中学生・高校生アンケート	94.1%	96.0%以上